

ハイパー LED ウィンカーバルブキット 取扱説明書

製品番号 05-08-0447

適応車種及びフレーム番号 スーパーカブ 110 (JA07-1000001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種の車両専用です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

◎適応車種の純正ウィンカー専用です。

スーパーカブ 110 であっても、JA07 以外には使用出来ません。

スーパーカブ 110 (JA07) であっても、スーパーカブ 110 プロには使用出来ません。

◎純正ハーネスのウィンカーインジケータ線を切断し、キット付属のギボシ端子に交換するといった加工作業が必要となります。

◎配線コネクタに水分が入り込んだ場合、ショートする恐れがあります。雨天中の走行や洗車時は、配線部に水が掛からないように注意して下さい。

◎当製品をお手入れする際には、ガソリンやシンナー等を使用しないで下さい。ラバーや樹脂部品の劣化の恐れがあります。

◎不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。

取り付けに経験の無い方や、取り付けに必要な工具等をお持ちでない場合は取り付け作業は行わずに、指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。

～特徴～

○スーパーカブ 110 (JA07) の純正ウィンカーに装着可能な、LED ウィンカーバルブキットです。

○本キットに採用しているワイドレンジフラッシュリレー (3 極タイプ) は、純正ウィンカーリレー同様に、ウィンカー点滅に同期した作動音のあるタイプを用いております。

○本キットの LED バルブにする事で点灯時の消費電力を大幅に削減し、また LED 特有のレスポンスの良い発光となります。

○取り付けに必要なリレー接続用の変換ハーネスや、純正のウィンカーインジケータを正常に作動させる為のハーネスも付属しております。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時 (エンジンおよびマフラーが冷えている時) に行ってください。(火傷の原因となります。)

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)

■製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

(部品の脱落の原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1 ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象なりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857



番号	部品名	個数	リペア品番
1	ハイパーLEDバルブ (T10)	4	05-08-0364
2	リレーコード	1	38302-KZV-T00
3	ワイドレンジフラッシャーリレー (3極タイプ)	1	
4	マウントラバー	1	
5	3Pコネクタハーネス	1	05-08-0433 (各1ヶ入り)
6	アースコード (緑コード)	1	
7	丸アース端子 6mm	1	
8	ダイオードハーネス COMP.	1	05-08-0438
9	アースコード	1	00-05-0043
10	プラグ (ギボシオス端子)	2	
11	プラグキャップ (ギボシオス スリーブ)	2	
12	リセプタクル (ギボシメス端子)	1	00-00-0570 (オスメス各5ヶ入り)
13	リセプタクルキャップ (ギボシメス スリーブ)	1	
14	エレクトロタップ	2	00-05-0015 (5ヶ入り)
15	結束バンド 200mm	2	00-00-0269 (10ヶ入り)

※本キット取り付けに際し、4. マウントラバーと 5. 3Pコネクタハーネスは使用しません。

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

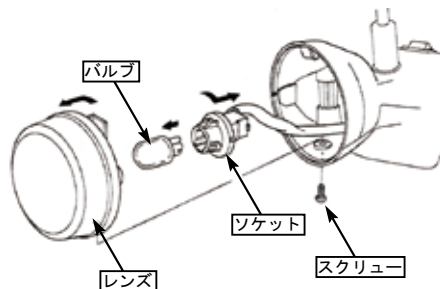
■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

■はじめに

作業は水平で安全な場所で、センタースタンドをかけるなどして、車両をしっかりと安定させてから開始して下さい。

■バルブの交換

純正サービスマニュアルを参照し、キット付属のハイパーLEDバルブに4灯とも交換して下さい。



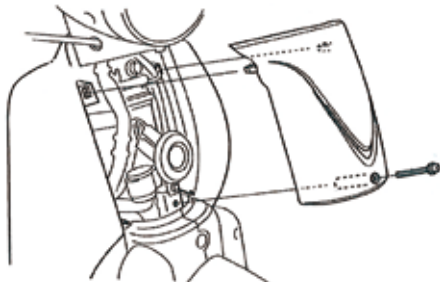
1. スクリューを外し、ウインカレンズを反時計方向に回して取り外します。
2. ウインカレンズからバルブソケットを反時計方向に回して取り外します。
3. バルブソケットから純正バルブを取り外し、キット付属のハイパーLEDバルブ (T10) に交換します。
本キット付属のハイパーLEDバルブ (T10) は、プラスマイナスの極性がありませんので、ソケットへの差込向きは指定はありません。
4. バルブソケットをウインカレンズに元通り組み付けて下さい。
但し、他作業がありますので、ウインカー自体は車両にはまだ取り付けしないで下さい。

■ウインカリレーの交換及びダイオードハーネス Comp. の取り付け

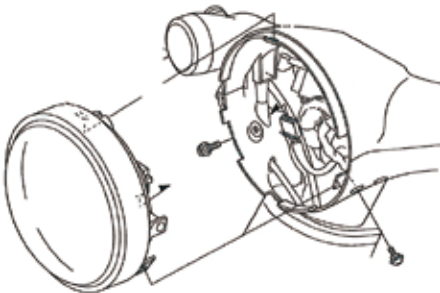
▲注意：本取説での外装部品取り外し作業内容は、詳細を省略した概要のみを記しております。外装取り外し作業に不慣れな方は、販売店等に作業を依頼するか、必ずメーカー純正サービスマニュアルの作業手順・締め付けトルクの指示に従い作業を行って下さい。また外装類の脱着時、爪部分や溝部分を破損しないように、注意深く作業を行って下さい。

・ウインカリレーの交換及びダイオードハーネス Comp. の取り付けの為、フロントカバー・ヘッドライトユニット・アッパハンドルバーカバーを取り外します。

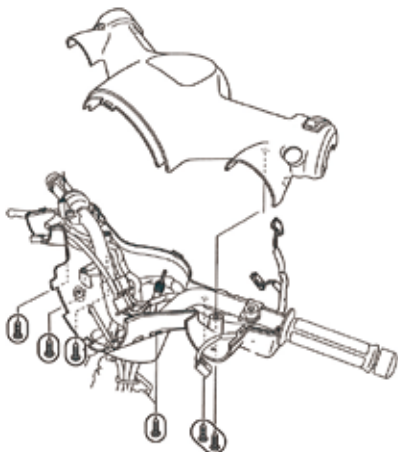
1. フロントカバーを外します。



2. ヘッドライトユニットを取り外します。



3. アッパハンドルバーカバーを取り外します。純正ハーネスのコネクタやスピードメーターケーブルの接続も外す必要があります。



4. フロントカバー内の純正ウインカリレーを取り外します。

5. 純正ウインカリレーよりマウントラバーを取り外し、キット付属のワイドレンジフラッシャーリレーに付け替えます。この時、純正ウインカリレーと同じ向きでラバーを取り付けて下さい。

6. 次ページの配線図を参考に、キット付属のワイドレンジフラッシャーリレー（3極タイプ）の端子に、リレーコードとアースコードを接続します。リレーのG端子にアースコード（緑コード）、L・P端子にリレーコードの2Pコネクタを接続して下さい。



7. 車両にワイドレンジフラッシャーリレーを取り付け、リレーコードの黒色カブラを車両のウインカリレー接続コネクタに接続します。アースコードの丸アース端子は、フロントカバー内の純正ホーンステーを固定しているボルトと共締めしますが、端子穴径が小さく取り付けにくい為、キット付属の丸アース端子6mmに交換して下さい。

8. 純正ホーンステーを固定しているボルトを外し、ワイドレンジフラッシャーリレー（3極タイプ）に接続したアースコード（黒コード）と、もう一本のアースコード（黒色コードの物）を取り付けし、共締めします。



9. ウィンカースイッチ部に、キット付属のダイオードハーネス Comp. をエレクトロタップで取り付けます。ダイオードハーネス Comp. の黒色コード2本それぞれを、ウィンカースイッチ部の空色・橙色コードにエレクトロタップで接続します。ダイオードハーネス Comp. の灰色コードの先端に、プラグキャップ（ギボシオス スリーブ）とプラグ（ギボシオス端子）を取り付けます。

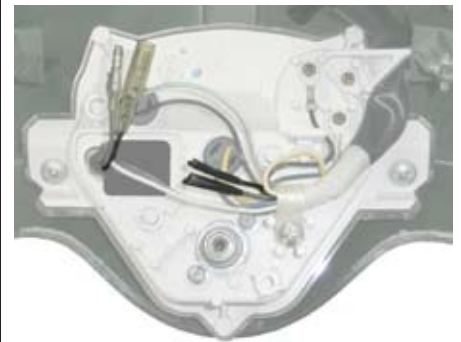


10. 接続したアースコードのリセプタクル（ギボシメス端子）と、ダイオードハーネス Comp. のプラグ（ギボシオス端子）をカウル内のメーター下あたりに這わせておきます。



11. アッパハンドルバーカバーと共に取り外した純正メーター裏面の灰色・黒色コードを加工します。

メーター裏側から見て、左端の四角いキャップ部分から出ている灰色・黒色コードを切断し、灰色コードにプラグキャップ（ギボシオススリーブ）とプラグ（ギボシオス端子）を取り付けし、黒色コードにリセプタクル（ギボシメス端子）とリセプタクルキャップ（ギボシメススリーブ）を取り付けます。切断したメインハーネス側の灰色・黒色コードのメインハーネス側には何も接続しませんので、絶縁テープを巻くなどしてショート等しないように処理して下さい。



12. 純正メーターのハーネスを加工した、灰色コードのプラグ（ギボシオス端子）と、黒色コードのリセプタクル（ギボシメス端子）を、アースコードのリセプタクル（ギボシメス端子）と、ダイオードハーネス Comp. のプラグ（ギボシオス端子）に接続します。

▲注意：車両配線の都合上、メーター側灰色コードはアースコード（黒色コード）に、メーター側黒色コードはダイオードハーネス Comp.（灰色コード）に接続する状態となります。コード色が逆となりますのでご注意ください。

13. 純正メーターのコネクタ接続など、アッパハンドルバーカバー取り外し時に必要となった作業をそれぞれ元通りに復旧します。

14. イグニッションキーをONにし、左右ウィンカー及びメーター内のインジケーターが正常に点滅するか確認を行って下さい。

15. 動作に問題がなければ、取り外した外装類を元通り復旧して下さい。

